

トピックス

揺れたら逃げる！ 黒潮町の南海地震対策

高知県公表（第1弾）津波浸水深図と今後の対応について

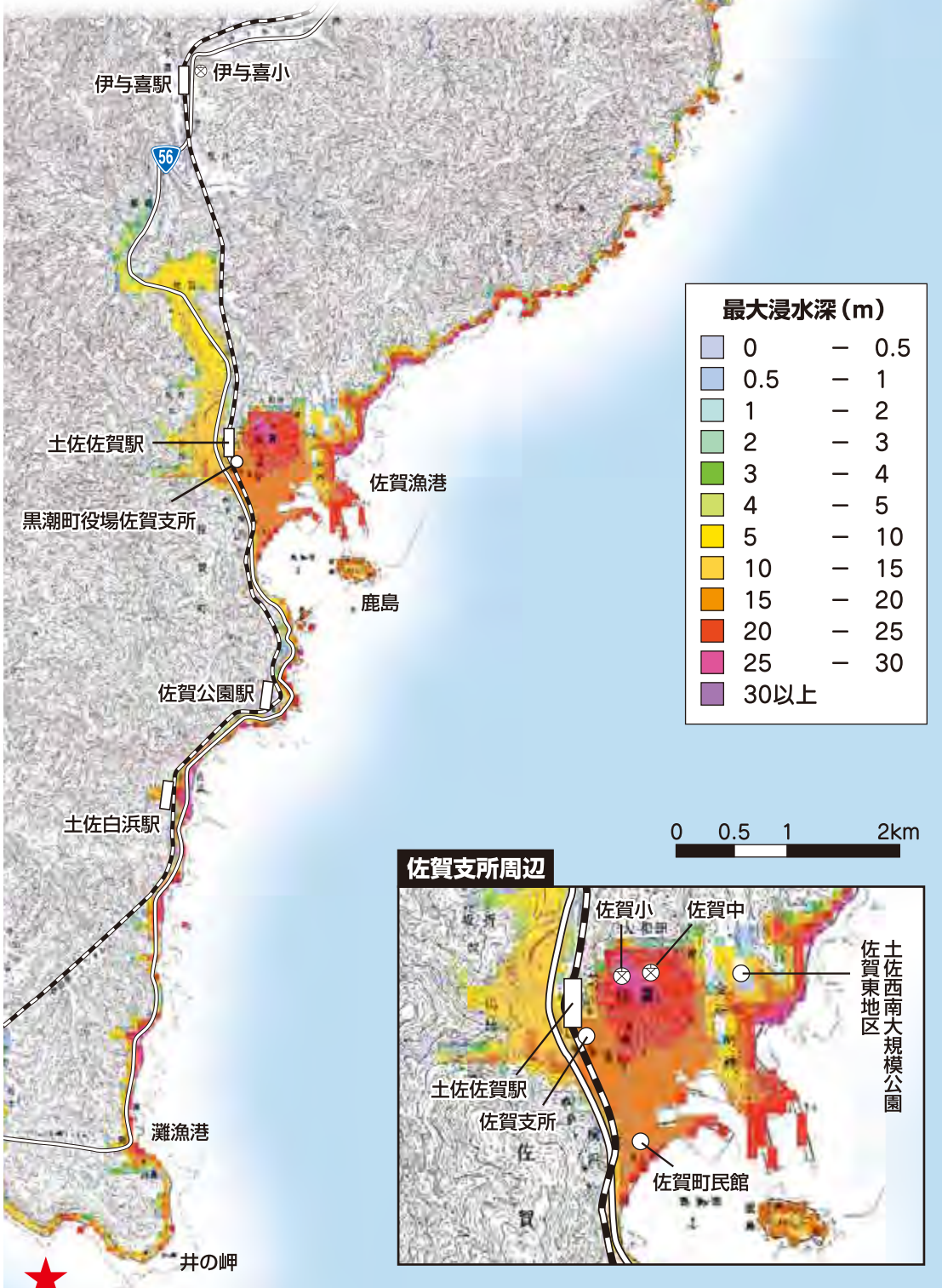
【このページに関するお問い合わせ】本庁 情報防災課 南海地震対策係 ☎ 43-2188（直通）

鈴～井の岬

高知県の浸水深予測について

平成24年3月31日に、南海トラフの巨大地震による震度分布・津波高の推計が、国（内閣府）から第1次報告として公表されました。その中では、黒潮町において「最大震度7、最大津波高34.4m」という大変厳しい数字が示されました。

そして、5月10日、国の想定を受け、高知県の第1弾想定暫定推計が公表されました。これは、陸地を50m×50mのマス目（50mメッシュ）に分け、それぞれの浸水深を予測したものです。黒潮町の津波浸水深予測図は下記のとおりです。



今回の公表は、「あらゆる可能性を考慮した最大クラスの巨大な地震・津波」を検討したものであり、決して南海トラフ沿いにおいて次に起こる地震・津波を予測したものではありません。

### あきらめない 揺れたら逃げる より速く、より安全なところへ

東日本大震災でも明らかのように、地震災害で最も多くの人命を奪ったのは津波です。とにかく「揺れたら逃げる」ことが重要です。

今後、黒潮町では、「あきらめない。揺れたら逃げる。より速く、より安全なところへ」を基本的な考え方として、「避難放棄者」を出さないため、逃げ場所となる避難所の整備を進めます。

同時に、一人ひとりが、状況に応じてより安全な場所へ、最善を尽くして非難するための教育や訓練を行っていきます。

### 防災対策に特化した地域担当制

5月下旬に、黒潮町消防分団(14分団)を基本とした町職員の地域担当制を導入しました。今後、地域の区長や自主防災組織、学校などと連携を取り、防災組織の強化を図るとともに、地域に合った防災計画の作成を目指します。

